

※本情報は2016年1月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。





エクリップス (H2/2~H7/6)

## 〈本体商品の取付情報〉






年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1Dサイズ		2D一体機
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H2/2~H7/6	E-D27A E-D22A	全車種 (高さ100mm) の窓口付車	2D			KK-M14D <sup>Ⓞ</sup>		5,500円		◎	◎	
			2D	○					注1,2	×	◎	

(注1) キットレス取付けは2Dサイズ一体機のみが可。但し、窓口の周囲に2~3mmの隙間があきます。また、純正ブラケットの凸部をハンマーなどでたたいて平らにして取付ける。  
 (注2) 取付キットを使用して取付けることもできます。取付キットを使用する場合は、窓口の周囲に隙間は空かず、また、純正ブラケットの加工も必要ありません。

### 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

### 〔別売オプション関係の記号〕 …… 三菱車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合には、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	三菱車用パネルキット KK-M14FP <sup>Ⓞ</sup> を使用	三菱の14P車に、D46の1Dサイズをキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキット KK-M14FP <sup>Ⓞ</sup> (3,500円、税別) 使用で、1D+1Dの取付けが可能です。 KK-M14FP <sup>Ⓞ</sup> には、トレードイン取付け専用の14Pコネクタが付属されています。
	三菱車用パネルキット KK-M19FP <sup>Ⓞ</sup> を使用	三菱の9P車にキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキット KK-M19FP <sup>Ⓞ</sup> (3,500円、税別) 使用で、D46サイズの1D+1Dの取付けが可能です。 KK-M19FP <sup>Ⓞ</sup> には、トレードイン取付け専用の9P/5Pコネクタが付属されています。
	三菱車用パネルキット KK-M24FP <sup>Ⓞ</sup> を使用	三菱の14P車に、D46の2Dサイズ一体機をキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキット KK-M24FP <sup>Ⓞ</sup> (3,500円、税別) を使用します。 KK-M24FP <sup>Ⓞ</sup> には、トレードイン取付け専用の14Pコネクタが付属されています。 ※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	三菱車用配線キット KK-M05P <sup>Ⓞ</sup> が使用可能	三菱の20P車にキットレス取付けをする場合には、三菱車用配線キット KK-M05P <sup>Ⓞ</sup> (2,500円、税別) が使用できます。KK-M05P <sup>Ⓞ</sup> には、トレードイン取付け専用の20Pコネクタの他に、アンテナ電源用変換コードとパネルスペーサー (窓口周囲の隙間を塞ぐスポンジテープ) が付属されています。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キット KW-27V II <sup>Ⓞ</sup> (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>Ⓞ</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II <sup>Ⓞ</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2016年1月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

エクリップス (H2/2~H7/6)

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト							
			TS-V172A	TS-J6910A	TS-C1720AII J1710A	TS-F1730S	TS-C1620AII J1610A	TS-F1630S	TS-C1020AII J1010A	TS-F1030S		TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510							
3クーペ	ダッシュ									◎②	◎②																	
	ドア		×		×	×	×	×	×	×	×																	
	後席側面		×	×	×	×	×	×				⑤																
	Rシェルフ											④	◎	◎	◎													
注記	① 純正スピーカーとグリルを外して、トリムの表面より取付ける。但し、トリムに純正グリルの跡が残り、純正グリル取付穴が隠せない（あまり目立たない）。 ② 左側のスピーカーを取付ける際は、端子を左側にして取付ける（右側にするとコネクタがダクトに当たって入らない）。 ④ シェルフ凹部に取付ける。 ⑤ 純正スピーカー位置への取付け。																											

### 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊕	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	⊕	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	⊕	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
◎	取付可（配線加工が必要）	×	取付不可
⊕	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

### 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スペーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

### 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。